

北総歩こう会会報

はゆう

会報 18号

平成7年(1995) 1月例会時発行

〒271 松戸市松戸新田 24-9-504
北総歩こう会事務局
☎ 0473(65)2369

新春のお喜びを
申し上げます！



に配付された「心から心へ」の冒頭に、自然保護憲章が掲げられておりました。

そこには、“自然を尊び自然を愛し自然に親しもう。自然に学び自然と調和を損なわないようにしよう。美しい自然大切な自然を永く子孫に伝えよう”と書いてあります。

今年は「自然を守る事に努めたい」と思います。

では、自然とはどう言う事でしょうか？
辞書によると「人為のかかわらない天然の状態」とあります。

私が柏に移り住んだのは、昭和26年の暮れでした。正月を迎えて、家の外に出て富士を見た時の喜びは、今でもはっきりと思い浮かびます。当時道路は泥んこで、駅までの道のりには長靴が頼りました。春はウグイスの声で目を覚まし、夏にはかぶと虫やクワガタが庭で採れ、ホタル狩りもできました。昔の柏競馬場跡で花見をしたり、松林で初茸が採れ、池では食用蛙が鳴いていました。また、40年前の手賀沼では水泳もでき、鳥貝が採れて食用にもなりましたし、朝の散歩では何時もキジの声を聞く事ができました。

こんな柏に来て、自然の豊かさに心は躍り

子供たちにも喜ばしい土地だと思いましたが今はどうでしょうか？

当時3万人位であった人口も今では30万を超える。人口の増加に伴って進められた無秩序な宅地開発の結果は自然の破壊へつながり前述の小鳥達や小動物の姿も消えて、見る事も聞く事も少なくなってしまいました。

自然を守ると言う事は、中々実行もむずかしいように思いますが、一人一人の理解と協力があればできない事ではないと考えます。壊されてしまった自然を回復させるには、永い年月が必要とします。

皆さんができる範囲で結構です。次の世代に残せる「自然」をつくる努力を、一緒にしてみましょう。

会長 菊池維平

あけまして
おめでとう
ございます！

会員の皆様方に支えられてきた北総歩こう会も、三年目の春を迎える事ができました。まがりなりにも活動を続けられたのは、会員の皆様方のお陰と感謝する次第です。私どもの呼びかけに、多くの方々より賛同をいただき、この会を発足させる事ができた日がついこの間のように感じられております。

会を運営する役員数はまだ充分とは言えませんが、メンバーに恵まれた事を大変幸運に思っております。

今年も会長を中心に楽しい行事づくりを目指し、役員一同で頑張ってまいりますので、皆様の御参加をよろしくお願い致します。



副会長 古宮誠

歩こう！ 地球一周 4万km

知ってました？

☆門松のいわれ

もともとは、庭の真ん中に松を一本立て、その年の神様の依り代（よしろ）としたものだそうです。それが、時代をへて門に左右一対の飾りとなり、現在では住宅の事情等にもよりますが、その多くは“紙”に変わってしまいました。



☆お雑煮のいわれ

一説には本来烹雜（ほうじや）と書き、保膳、つまり内蔵を養う健康食と言う意味だそうです。

中に入るお餅も、東日本は角餅、西日本では丸餅と言うのは有名ですね。角もちは一度焼いてから、丸もちは焼かずに煮ます。汁は、すまし仕立てが一般的ですが、近畿地方には白味噌仕立てがあるそうです。

具にも特色が見られ、北海道や東北地方ではウニ・イクラが入り、京都等では頭芋が、九州地方ではエビや蛤等を入れるそうです。

皆様が御家庭でいただいた「お雑煮」は、いかがでしたか？

(M)

からだの雑学

=どれだけ飲めば酔っぱらうか？



酒を飲むと、血液中のアルコールが麻酔剤となり、脳細胞をマヒさせます。これが酒酔いで、酔いの程度は血中アルコール濃度で決ってきます。

日本酒一合又は、ビール大瓶一本なら血中アルコール濃度は0.05%程。ほろ酔いの初期で、ハンドルを握れば酒気帯び運転で捕まる事になる。肝臓がこれだけのアルコールを分解するには約3時間かかると言います。悪酔いするのは、血中アルコール濃度が0.15%を超えた頃からで、日本酒で三合、ウィ

スキーの水割りだと10杯ぐらい飲むと、千鳥足がひどく、倒れやすくなります。0.30%を超すと泥酔状態となり、まともに立てなくなります。因みに0.50%を超えた場合には、アルコールが呼吸中枢の働きまで抑えてしまう為、こん睡や呼吸マヒ等を起こし、ひどい場合には死んでしまう事もあります。

同じ量の酒を飲んでも、時間をかけければ肝臓がアルコールを分解するので、急性中毒の危険はないそうです。お酒は楽しく、ほどほどにが一番かな！

信号が変わっても急がぬ 待つゆとり

月例会の案内板

☆2月26日 流山の七福神めぐり・Ⅱ

「パートⅠ」は前日の雪で路面が凍結した為危険と判断、中止後別の日に急遽開催した行事でしたが、今年は大丈夫かな？
このコース、和田さん推薦のコースでしたが本人は仕事の関係で沖縄へ、非常に残念がっておりました。
寿老人、布袋尊、大黒天、恵比寿の四つを巡ります。

- ・集合場所 JR常磐線南柏駅西口・児童遊園地
- ・集合時間 9時00分（出発予定は30分後か？）
- ・概略コース 遊園地～清龍院～春山寺～運動公園～大宮神社～陣屋跡
～流山寺～赤城神社～長流寺～平和台駅
- ・その他 歩行距離 約15km。
解散は流山電鉄・平和台駅で、午後3時頃到着の予定。

(担当者 菱和吉郎)

☆3月12日 古利根沼めぐり (担当者 香住和良)

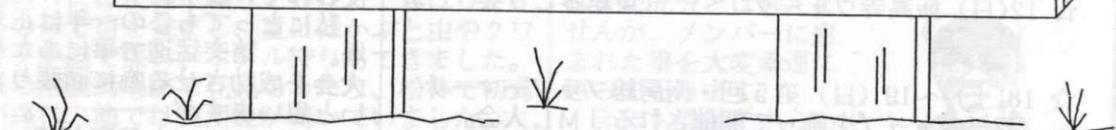
利根川沿いの散策路を歩いて、春の訪れがすぐ近くまでできている事を感じて見ましょう！

☆4月 9日 小林牧場の桜を見に！ (担当者 清野啓)

県内でも有名な桜の名所で“ラブウォーク”を開催します。
「天気良し！、桜良し！」と旨く行くかどうか、御期待の程を。

☆4月16日 千葉県協会定期総会

北総歩こう会が所属する上部団体・千葉県歩け歩け協会の総会日
関係がないとは言わずに、ぜひ参加をして下さい。



☆詳細は次号「あるけ新聞」か事務局へ！

(4)

(4)

事務局より

・新入会員の皆様へ

事務局の不手際から、色々と御迷惑をおかけしており、大変申し訳ありませんでした。年度内にはお手元に届くよう、取り計らいますので今暫くのお時間をお願い致します。

・登録手続き完了！

1月13日（金）、日歩協会員登録の継続手続きを予定しております。

昨年途中より入会された皆様と、新年度会員へは、2月号（？）から直接にあるけ新聞が配達される事になると思います。

入会案内

常磐線沿線の自然と歴史、文化等を求めて、毎月一回楽しく歩いています
入会金、年会費等初年度は6800円
会員は（社）日本歩け歩け協会会員としても登録されます。

御連絡を戴ければ、入会案内書等を送ります。お友達をお誘いの上、皆様の御入会をお待ちしております。

— 事務局 —

独り言

初冬の庭でビワの大形のゆったりした葉は人目をひくが、その葉の間に咲く花は目立たないしかし、この花をいとしんだ詩人がいた。「豆のように つぶつぶの哀れな匂いのあさい花だ うっすらと冬日のなかで ひと知れずあたためられてゐる花だ」と、室生犀星は歌っている。

バラ科の常緑小高木で関東以西に自生し、分布の北限は埼玉県との事。果樹として各地で栽培されるが、鑑賞木として庭にも植えられる。開花は11～12月頃で、径1cm程の黄色みを帯びた白色の五弁花がかたまって咲く。花の寿命は1週間位だが、次々と冬中咲き続け、甘い香りと蜜に誘われ昆虫や小鳥が飛来する。

最近、葉の薬効が俄に騒がれ始め、緑濃い葉は益々輝いて見えるが、花はその陰でひとりと咲いている。



<枇杷の花>

枇杷の花大やうにして淋しけれ

2月例会案内

☆ 5(日) 旧江戸川を下る (いちかわ歩こう会)

☆ 12(日) 飯高寺ウォーク (東総歩こう会)

☆ 18(土) ~19(日) 第5回・南房総フラワーマーチ
95年のトップを飾って開催されるJML大会。
花の咲き乱れる房総の春を、一緒に歩きませんか?
中央会場も駅の近くになり、便利になりましたヨ。
皆様の参加をお待ちしております。

— 詳細は、あるけ新聞又は各歩会の事務局で！ —

<編集の窓> 今年は亥年。イノシシと言うと「猪突猛進」の言葉が思い浮かびます。これは猪が怒るとがむしゃらに突進する事から生まれ、向こう見ずに一直線に突き進む様子を表現する時によく使われています。

私にとってもこの一年は正念場。猪突猛進で事にあたり大会を成功させる為に頑張りたいと思いますが……。とは言ってみても健康が第一！ 適当に、適当にとネ今年もよろしくお願いします。



(M)

4万kmも一步々の積み重ね